

11月20日月

◆開講挨拶

午前

◆自己アセスメント診断

午後

(アクションプラン)

◆リーダーシップが組織風土に与える影響

◆幸福な組織とは

◆人間関係のスキル

(懇親会)

◆9:30~18:30◆

12月18日月

午前

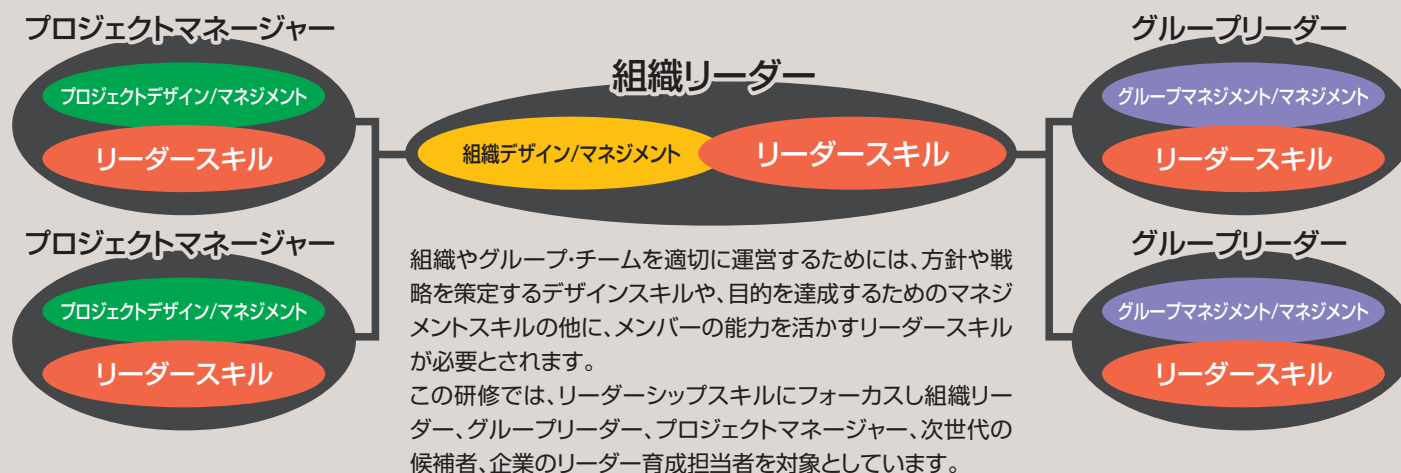
◆イノベーションを産む組織

午後

◆チーム・マネジメント

◆組織変革施策発表と分析

◆自律型組織のリーダーとは



協生館

実践 組織リーダー養成講座

募集要項

期 日：2017年11月20日(月)、12月18日(月)

時 間：9:30~18:30

前泊・後泊可(別途有料) お問い合わせください。

会 場：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館

募集定員：25名

対 象：組織リーダー、グループリーダー、
プロジェクトマネージャー、
次世代の候補者、
企業のリーダー育成担当者

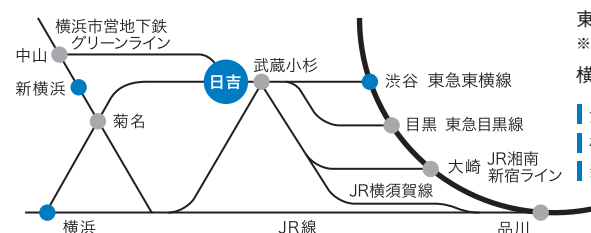
受 講 料：60,000円(税別)

申込方法：WEBサイトよりお申込ください。

協生館宿泊施設



●交通アクセス



東急東横線、東急目黒線
※東急東横線の特急は日吉駅に停まりません。
横浜市営地下鉄グリーンライン

■渋谷～日吉：急行18分(通勤特急16分)
■横浜～日吉：急行12分(通勤特急10分)
■新横浜～日吉：14分

日吉駅直結

●お問合せ先

慶應義塾大学
日吉学生部 SDM担当



〒223-8526 横浜市港北区日吉4-1-1 協生館2F
Tel: 045-564-2518 Email: sdm@info.keio.ac.jp

<http://www.sdm.keio.ac.jp/>

実践

組織リーダー養成講座

ーイノベーションを産む自律型・顧客志向の組織をつくるー

自己分析と実践の

2日間

11月20日(月)/12月18日(月)

SDM
System Design and Management

2017

【主催】

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属
システムデザイン・マネジメント研究所マネジメントデザインセンター

イノベーションを産む自律型・顧客志向の組織をつくる 組織リーダー養成講座

昨今、経営環境の変化は、組織リーダーとしてのあり方を問い直すことを迫っています。競争激化する環境の中で、メンバー一人ひとりが自分自身で自律的にアイデア創出し、イノベーションを担っていく人材として高いポテンシャルを発揮できるような組織づくりをいかにスピーディに行うかが多くの企業の抱える共通の課題となっています。同時にリーダー一人ひとりとは多様な特性を持っています。戦略的に人材を活かすためには、これまで以上に個別に人材をマネジメントすることの重要性が増しています。

組織のメンバーが自ら考えチームの一員として創造性を発揮するためには、リーダーとしてどのようなスキルが必要とされるのでしょうか？

今回のコースでは、Hogan Assessmentのツールを利用し、自己のビジネスリーダーのパフォーマンスに影響を与える「特性」を診断し、更に、組織をリーダーとしてどのようにふるまうべきか具体的な行動変容のためのアクションプランを立案します。アクションプラン策定にあたっては、システム×

デザイン思考によるイノベーションや組織のパフォーマンス向上の研究・教育を行ってきた慶應義塾大学大学院の教員陣と、実務専門家からの講義とアドバイスが役に立つことでしょう。

また、一定期間を挟んだコース設定で、実施したアクションプランがどのような効果があったか、改善すべき点はどのような点であるのか、プランのフィードバックをレビューできるコースとなっています。

多様な業界から集まった受講生の中で、自己の組織の特徴を再認識し、自律性と創造性の高いチーム

を率いるリーダースキルを実践的に身に着ける機会としてご活用いただければ幸いです。

※Hogan Assessmentは、ビジネスリーダーのパフォーマンスに影響を与える特性の診断において25年以上の歴史を持ち、フォーチュン100企業の6割近くが採用している診断ツールです。業種、職種、国籍を問わず、人材の登用、リーダーの育成、タレントマネジメントに有効です。日本国内では富士ゼロックス総合教育研究所が提供しています。

講師プロフィール



前野 隆司
Takashi Maeno
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 委員長・教授 博士(工学)
キヤノン(株)、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、ハーバード大学客員教授、慶應義塾大学理工学部教授等を経て現職。
専門分野: 人間システムデザイン(社会・コミュニティー、教育、地域活性化、農業、NPO、ヒューマンインタフェース、認知科学・哲学など)。著書:「思考脳力のつくり方」(角川新書)「幸せのメカニズム」(講談社)など多数。



米澤 創一
Soichi Yonezawa
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 非常勤講師
元アクセントチュア株式会社マネジング・ディレクター
2008年よりSDM研究科においてプロジェクトマネジメントの非常勤講師として参画。2013年からSDMプロジェクト・デザイン合宿研修で「本質把握」をテーマとした講義を担当。
約27年のアクセントチュア社におけるキャリアでは、プロジェクトマネジメントの専門家として大規模・高難度プロジェクトのPM、責任者を歴任。マネジングディレクターとして、品質管理責任者、プロジェクトマネジメントグループ統括、SAPグループ統括、日本における教育責任者、アクセントチュアSAP部隊全体の人材育成責任者等を歴任しており、リーダー経験豊富。



白坂 成功
Seiko Shirasaka
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授 博士(システムデザイン・マネジメント学)、PMP
三菱電機株式会社では「このとり」(HTV:H-II TransferVehicle)の開発でアビオニクスアーキテクチャ設計、システム安全設計をはじめ、全体インテグレーションを行う。フライトコントローラとして運用終了まで実施。「このとり」開発では多くの賞を受賞。2011年度より現職。専門分野は、システムズエンジニアリング、システム×デザイン思考。2015年12月より内閣府革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)プログラムマネージャー。



●セミナーコーディネーター
大塚 有希子
Yukiko Otsuka
慶應義塾大学大学院SDM研究科非常勤講師。博士(システムデザイン・マネジメント学)、PMP、CBAP、ITCインストラクター、1級FP
株式会社富士ゼロックス総合教育研究所コンサルタント・専任講師、HOGAN ASSESSMENTS 認定フィードバックコーチ
経済産業省、中小企業庁からの優秀案件採択、表彰など。金融機関人事部門、戦略企画部門を経て、現在は、戦略・マネジメントに関するコンサルティング、制度設計および人材育成を行っている。SDM研究所の「ビジネスデザイン×プロジェクトマネジメントラボ」のリーダー、PMP®資格受験対策講座も担当。本研修において、セミナーコーディネーターを務める。

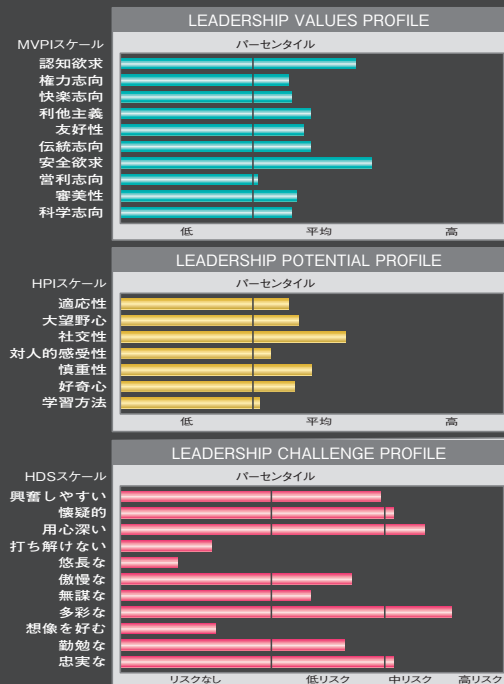


越膳 哲哉
Tetsuya Echizen
株式会社 Jecc 専務取締役
前職の医療機器メーカー時代、ISO認証取得プロジェクトに従事し、社内における品質保証体系の整備および運用・風土改革のキャリアを持つ。現在は専務取締役としてクライアント企業の経営変革支援を担当できるコンサルタント(営業・インストラクター)の統括・全社組織運営の役割を行う立場にある。組織の人間側の側面に焦点を当て、デザインされた組織が目的遂行に向かうには、どのような人財が必要なのかを追求しY理論の人間観に基づくマネジメント力の強化をライフワークとしている。2012年より、SDM研究科において、組織内コミュニケーションスキル向上、組織内人間関係構築スキルの講義に携わる。近年は組織全体の変革に向けて、組織文化の革新に精力を注いでいる。

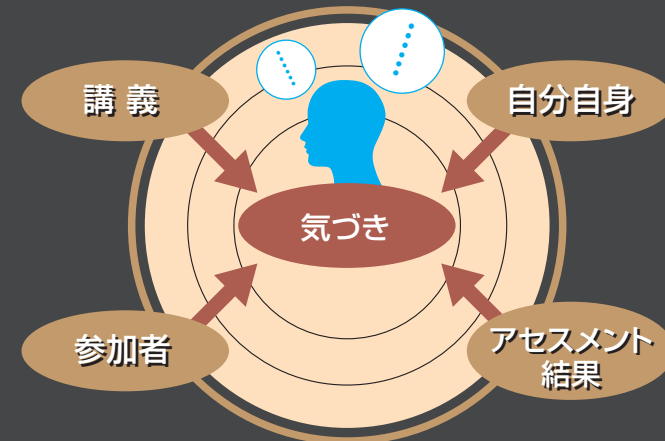


●監修
高野 研一
Kenichi Takano
慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 博士(工学)
電力中央研究所 社会経済研究所、マンチェスター大学客員研究フェロー、早稲田大学非常勤講師を経て現職。
専門分野: 組織マネジメント研究 組織の風土・文化の診断手法に関する研究を始め、組織のマネジメントの新しい方向性や改革に関する研究を行っている。イノベティブな産業人材の育成に関する内閣府の研究会の座長を務めるなど、創造性開発に関する活動などを継続している。最近ではプロジェクトの成功要因の研究や我が国の起業の促進やコミットメント、モチベーション向上に係わる研究を推進している。

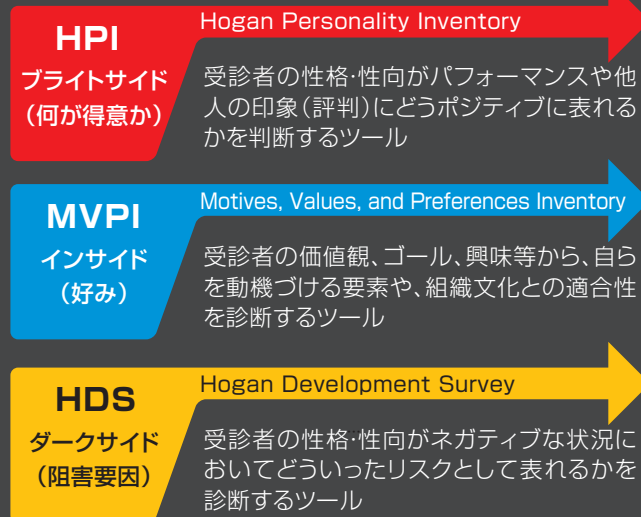
アセスメントの結果



自らの行動につながる気づきを得る



HOGAN ASSESSMENTを構成する3つの診断ツール



組織が変わるために自分ができること

